

こどもからお年寄りまでみんなで遊ぼう！お祭り遊び！

足立区

プロジェクト実施者 NPO法人Chance For All

実施日時

令和5年 9月23日(土・祝) 14:00～18:00

令和5年 9月24日(日) 14:00～18:00

令和5年 10月29日(日) 15:00～19:00

令和5年 10月30日(月) 15:00～19:00

実施場所

都立東綾瀬公園 お祭り広場（ハト広場）、関原三丁目公園

プロジェクト概要

足立区の商店街で駄菓子屋を運営する弊団体（CFA）の大学生ボランティアが中心となって、地域の大人が子どもたちと一緒に「お祭り」を企画します。随所に改変可能な「余白」を用意しておくことで子どもたち自身が新たなあそびを生み出したり、子どもたちがただ大人の作ったコンテンツを消費するのではなく、地域の大人や大学生、高校生と一緒に楽しい空間を生み出していきます。ぜひ、お友達やご家族と一緒に遊びに来て下さい！

イベント詳細

9月のイベントでは、子どもたちが自由な発想でカラダを使いながら遊べる「モップス」、自由に落書きできるスペースを設けたり、昔懐かしいベーゴマやおはじき・けん玉等の遊びが楽しめる空間を用意します。10月のイベントでは、「ハロウィン」を「お祭り」のテーマとして、自由な発想やアイデアで衣装を制作する「仮装作り遊び」や地域の方との「公園と商店街の飾り付け遊び」、他にも子どもたちが企画段階からあそびを実施するなど、多くの子どもたちが楽しめるような空間を作っていきます。

プロジェクトへの想い

CFAでは設立以来「子どもたちの主体性」「子どもたちの自由な選択」を大切にして活動しており、本プロジェクトにおいても子どもたちの意見を取り入れながら進めていきます。休日といえば楽しい思い出を作る良い機会！・・・ですが、昨今の日本では、お金がない家庭の子はどこにも行けず、お金のある家庭の子は受験勉強で遊ぶ暇がまったくないという子がいる状況があります。加えてコロナの影響もあって子供会や町内会が壊滅的になっており、コロナ前は開かれていた「お祭り」もほとんどなくなってしまいました。そのような状況の中、誰もが参加できて、思い出に残るお祭りあそびは、足立区の子どもたちが心の底から欲していることでしょう。分断が進む中で地域のすべての子が参加できる稀有なプロジェクトにしていきます！



こどもからお年寄りまでみんなで遊ぼう！お祭り遊び！

子供の感想

- ・小学1年生：おねえさん大好き。おにいさん大好き。しゃてきがたのしかったです。やきそばがおいしかったです。
- ・小学4年生：トラブルはあって、色々大変だったけど、すごく楽しくて、もう終わりって悲しいです。また来たいです！
- ・小学4年生：またおまつりやちいきの人達と遊べるきかいがほしいです。
- ・小学4年生：すごく楽しく、自分で屋台（射的）をやること（体験）もしんせんで、あそぶことも両方楽しくて、最高でした！
- ・小学5年生：初めて来てみて、すごく楽しくて、いい思い出になりました。また来たいと思いました。
- ・小学5年生：みんな楽しく笑顔ではしゃいでおり、とてもすばらしいふんいきでした。とても楽しかったです。

保護者の感想

- ・地域の商店街を回ることが出来て楽しかった。
- ・素晴らしい取り組みで感動しました。子どもも大人もみんなが笑顔で楽しんでおり、子育てをする中で理想の時間が流れていました。
- ・普段あまり接点のない商店街の方々とハロウィンの行事を通して、交流ができてよかったです。
- ・今まで外から見るだけだった商店街のお店に入って、お店の方と会話をする機会をもてたことがとても良かったです。
- ・親子で参加出来る事で、他人とも家族ともコミュニケーションをとりながら楽しめる事が出来て良かったです！
- ・運動が苦手な、引っ込み思案な娘ですが、夢中で走り回っていたり、一日中、目を輝かせて遊んでいました。なかなか、こうやって、全力で遊べる機会が少ない(と改めて気付かされました)ので、とても有り難かったです。また1歳の弟も自分のペースで、たくさん遊べて、とても良い刺激を受けているのが見て分かりました。有意義な2日間でした！ありがとうございました！！
- ・スタッフの方の働き方が、周りを楽しませようという雰囲気がとても伝わりました。大学生の方たちがこういう場を作ってくださることがとても嬉しいです。
- ・今妊娠中ですが、子育てをするならこういうイベントが盛んに行われる地域でしたいと心から思いました。子どもたちが体を使って自然に触れながら遊んでいる様子を見てとても明るい将来を思い描けました。たまたま通りがかれて良かったです！このイベントを通して子どもたちにも親にも地域にも絆ができるんだろうなと思いました。
- ・昔ながらの遊びや体験を大人と交流しながら楽しめる素晴らしいプロジェクトだと感じました。スタッフの方も遊びに参加したり、アドバイスやサポートをしたりと地域全体で盛り上がっている感じが感じられとても魅力的でした。

主催者の感想

「祭り」というテーマであそびの展開をした4日間。普段の公園や商店街に突如として生まれたあそび空間に、保育園児からおじいちゃんおばあちゃんまで幅広い年代の方が「なにをやっているの？」と興味津々な様子でした。気がつけば、老若男女が混ざって祭りらしい賑わいと笑顔が生まれる空間となっていました。本イベントでは、用意された「あそび」ではなく、余白がたっぷりな「あそび」を用意しました。例えば、あそびのルールを自分で決めたり、大きな遊具を好きな形に組み合わせることができたり、イルミネーションを好きな位置に飾ることができたり、お祭りのお手伝いができたり。そのような自由なあそびに、こどもたちも大人たちも夢中になり楽しんでいた姿が印象的です。余白があるからこそ、人との関わりが自然と生まれた4日間でした。イベントを実施したことで、こどもたちが誰でも参加でき、やってみたいことに挑戦できる場の必要性を改めて感じる事ができました。今後も、こどもたちが自分で選択肢し、自分の人生を生きていくことができるような場づくりを行っていきたいと思います。これからの活動を楽しみにしていたら幸いです。

